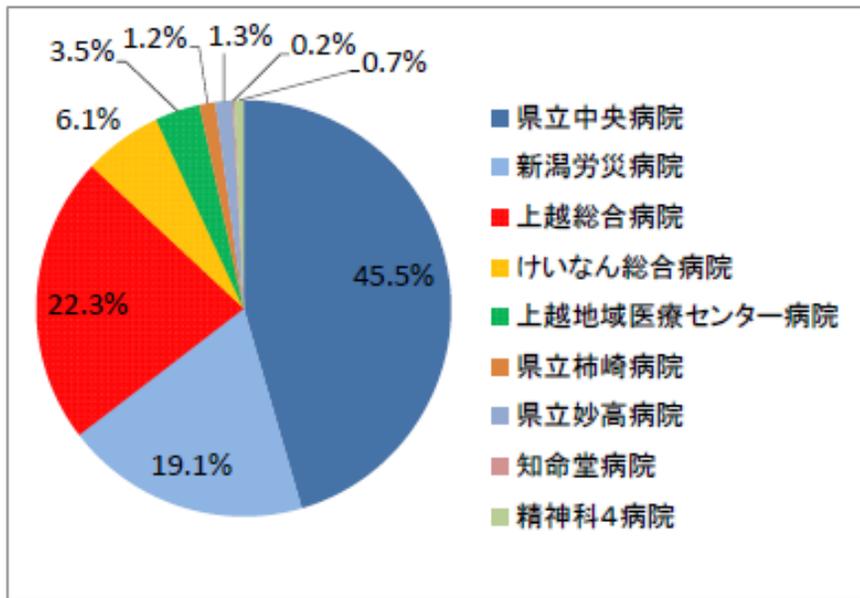


救急搬送患者数は中央、労災、上越総合の3病院で87% 医師不足などによる病院での診療体制縮小に心配の声

[12病院内訳]

	患者数	割合
県立中央病院	3816	45.5%
新潟労災病院	1604	19.1%
上越総合病院	1875	22.3%
けいなん総合病院	514	6.1%
上越地域医療センター病院	294	3.5%
県立柿崎病院	103	1.2%
県立妙高病院	112	1.3%
知命堂病院	13	0.2%
精神科4病院	59	0.7%
合計	8390	100.0%



※精神科4病院: 高田西城病院、三文病院、川室記念病院、さいがた医療センター

上の表と円グラフは、上越地域における救急搬送患者数を病院別にまとめたもの。新潟県ホームページに掲載された平成26年度のデータです。

文字が小さくて読みにくいかもしれませんが、同年度の救急搬送患者の総数は8390人。そのうち、3816人(45.5%)が県立中央病院、次いで上越総合病院が1875人(22.3%)、新潟労災病院が1604人(19.1%)となっています。これら3病院で全体の87%を占めています。

こうした状況がある中で、新聞報道によると3病院のひとつで、残念ながら、医師不足等により内科・外科診療体制の縮小をせざるを得ない事態が生まれています。

上越市内の3病院はいずれも上越医療圏にあって、地域医療の中核医療機関です。上越地方に住む住民にとっては、事故、その他の疾病等に対応する病院として、なくてはならない医療機関です。それだけに、3病院のひとつで診療体制の縮小をせざるを得ない事態となっていることに心配の声も出ています。

診療体制の縮小のおおもとにあるのは医師不足です。何とかしなければなりません。日本共産党議員団では8日、県議団の力も借りて、実態調査を行いました。そして、9月議会では、こうした事態打開を目指して、一般質問でもとりあげることになりました。質問に立つのは上野公悦議員です。

国宝の太刀取得問題で議論

5日の市議会文教経済常任委員会の審議で注目したのは国宝の太刀、「山鳥毛」取得問題です。

審議では多数の委員が「購入は快挙」など



【ツリフネソウ】ツリフネソウ科の1年草。漢字で「吊舟草」と書きます。この花の特徴は何と言っても花の姿勢、形にあります。茎の先端からぶら下がるようにして咲く姿は個性的です。花は8月から咲いています。

として賛意を示しました。しかし、市民の声は賛成の声ばかりではありません。「市民の暮らしが大変なのに購入はおかしい」など反対や疑問の声もたくさんあるのです。それだけに、話し合いはどこまで来ているのか、合意はどこまでしているのかなど、これまでの経緯などについてしっかりと説明するよう求めるとともに、市民の声を聴いていく姿勢が議会や議員に求められています。

この日の委員会では日本共産党議員団の上野公悦委員が、太刀の所有者が文化庁に提出した「売渡しの申出」についてとりあげ、「ここには所有者の住所、氏名、譲渡の相手方の氏名又は名称、予定対価の額などを書くようになっていいる。市は所有者と合意しているのではないかと」と質問しました。これに対して答弁に立った野澤教育次長は、「これは所有者の意思として国に届け出をするものであり、交渉の一過程だ。契約の文書ではない」「岡山県も承知され、国にあがっている文書だ」などと答弁しました。

たしかに国宝を譲渡する場合の一手続きであり、文化庁から許可が出ない限りは仮契約も、その後の議会への提案も出来ないでしょう。しかし、上野委員が繰り返し求めたのは市が所有者とどこまで合意しているのかという点です。所有者の提出した「売渡しの申出」は所有者が岡山県や譲渡予定者などと十分協議してのものだと思えます。もっともまっすぐ答えてほしかったですね。

はしづめ法一の
活動レポート

No.1773 2016.9.11
発行・編集 日本共産党上越市議 橋爪のりかず
Tel 025-548-3628
通じないときは 090-5392-1961
E-mail hasiznyg@ruby.ocn.ne.jp
URL http://www.hose1.jp/

ブログ「ホーセの見たある記」はこちら

橋爪法一 検索

春よ来い

第四二一回

「表彰」

上越市の市街地に住む伯母と久しぶりにお茶飲みをしました。市役所での会議が終わって、夕方の時間帯でした。たまには夕方行くのもいいもんですね。

玄関に入って、伯母に声をかけると、茶の間には見たことのある姿がありました。吉川区からやってきた従妹です。「おまんも入っていきなんねかね」そう言われて居間に上がらせてもらいました。

伯母の住んでいる家で従妹と会うのは初めてです。私の顔が「何かあったのか」という表情になっていたのでしょうか、従妹は、「いや、きょうはかちやの誕生日でさね。いつも関東大震災の日に生まんたと言っていたすけ覚えてるがだね」と言いました。知りませんでしたね、長年、わが家の隣に住んでいた伯母が一九二三年（大正一二年）の九月一日生まれだとは……。

従妹は子どもときからたくましさとともに、やさしさを持ち合わせた女性です。この日も吉川区国田産のブドウを土産に母親のところを訪ねていました。私は何も知りませんでしたので手ぶらです。土産の役割を果たせそうなものはスマートフォン（高機能携帯電話）に保存してある母の写真くらいです。

「かちや（私の母のこと）元気かね」と伯母が聞くので、私は先日、浦川原の山本ブドウ園で買ってきたブドウなどを母が食べている時の写真を差し出しました。母の写真を見て、伯母はすぐに、「まあ、太っていないね」と言いました。私は、「なんてったって毎日のようにアイスクリーム食べてるすけね」と言うと、伯母は笑いました。

お茶を出してもらってからも楽しいおしゃべりが続きました。「あそこんち、ブドウ、よく作んなんね」と私が言うと、話好きの従妹は、国田産のブドウの説明をしてくれました。

ブドウを作っているのは従妹の義姉にあたる人のお連れ合いです。昔はブドウの木は一本しかなかったそうです。いま作っているところはかつての田んぼで、水はけがよくなかったということです。あちこちで栽培技術を学び、何種類もの美味しいブドウを獲れるようにしたことなど、興味深いことをいくつも教えてくれました。

従妹が持参したブドウを一つ二ついただいたところで、伯母が語り出しました。「おれ、表彰してもらったがど……」

一瞬、何のことかと思つたのですが、近くにいた伯母の孫にあたるNちゃんが、すぐに教えてくれました。伯母は通っているデイサービスでどうやら誕生日祝いをしてもらったようです。カードのようなものを持っていましたので、見せてもらおうと、ひまわりの花を描いた絵を背景にスタッフの女性と一緒に撮った写真が入っていました。

その誕生会では該当者にスタッフの皆さんから表彰状のようなものを渡されたのでしようか、伯母は、「あんがに大勢の人の前に出て表彰してもらうなんて……」と言いつつながら、そのときのことを思い出している様子でした。おそらく、「表彰状」を受け取ったときには大きな拍手が起こり、会では歌も歌ってもらえたのでしよう。伯母は「表彰」してもらって、よほどうれしかったんですね。「おれ、表彰してもらった」という言葉はその後、もう一度、聞きました。

その日のお茶飲みの時の話から想像すると、伯母は自分の家でも誕生日祝いをしてもらい、寿司などの美味しいご馳走を食べさせてもらったようです。ひよっとすると、伯母は、その場でもまた「表彰」されたことをうれしそうに語ったかも知れません。

「なくそテ原発2016柏崎大集会」に1300人

「なくそテ原発2016柏崎大集会」が3日、柏崎市民文化会館で行われ、約1300人が集まりました。集会では実行委員長植木史将さんが、「稲刈りが始まっているな

か、ありがとうございます。7万人分集まった署名、泉田知事に渡します。避難計画を見て、改めて絶対事故を起こしてならないと思いました。知事選では柏崎刈羽原発を再稼働させない候補を当選させましょう」と力強く訴えました。

いろいろな団体も決意表明を行いました。そのうち、首都圏反原発連合のミサオ・レッドウルフさんは、「いまも金曜日行動をやっている。毎回1000人くらい集まっている。いまだに初めての人も来る。世論調査では再稼働に6割、7割の人が反対している。こういう運動が続いているからだ。知事選、東京では負けたが、鹿児島で勝った。圧倒的世論は脱原発だ。学者も研究者も。私たちできること、声を上げることだ。頑張ろう」と訴えました。右上の写真は活動報告した4団体のひとつです。

集会で講演したのは湖西市長、三上元さんでした。三上さんの話はユーモアがあり、説得



力もあります。政治家というのはこんなふうに話さなければならないんだと勉強になりました。何よりも勉強になったのは、「脱原発、8つの理由」です。「たくさんのは本を読み、そのエッセンスをたった1枚のビラにまとめた」というこの理由には、「人間にはミスがある」「テロや飛行機の墜落という想定を全くしていない」「戦争になれば標的になる」「日本は地震大国、津波大国」など8つのことがコンパクトにまとめられています。

参加者は集会後、市内をパレードしました。強烈な暑さの中、「原発なくそ」の声が市街地で響き渡りました。

上越地域各消防署における空間放射線量測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。消防署によると、通常は1時間当たり0.016~0.16μSv(マイクロシーベルト)だとのこと。

	8月31日(水)	9月7日(水)
上越南消防署	0.047	0.040
上越北消防署	0.057	0.057
新井消防署	0.053	0.057
頸北消防署	0.043	0.047
頸南消防署	0.060	0.047
東頸消防署	0.053	0.047
高士分遣所	0.043	0.047
名立分遣所	0.057	0.053